

外部公募

静岡大学工学部・大学院総合科学技術研究科工学専攻教員公募

職名・人員：講師または准教授（女性限定・任期無し・年俸制） 1名

所属：学術院工学領域電子物質科学系列（工学部電子物質科学科・大学院総合科学技術研究科工学専攻電子物質科学コース）

任期：任期無し（定年は65歳）

専門分野：物性理論

物性理論は、物質が示す様々な性質（力学的、熱的、電気的、磁氣的、光学的性質など）を力学、電磁気学、熱力学、量子力学、統計力学などを用いて理論的に解明する分野である。

担当授業：工学部全学科の1・2年生向けの物理の講義および実験、総合科学技術研究科全学生向けの物理の講義ほか

応募資格：

- ① 女性に限る。（静岡大学は静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき女性教員の比率向上に努めており、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条の規定に基づき、女性に限った公募を実施します。また、若手研究者からの積極的な応募を歓迎します。）
- ② 博士の学位を有すること
- ③ 物性理論の分野での十分な研究業績があること
- ④ 学部および大学院の授業を担当でき、学部生および大学院生の教育と研究指導に意欲的であること
- ⑤ 大学運営に積極的な貢献ができること

着任時期：令和6年1月1日以降できるだけ早い時期

提出書類：

- (1) 履歴書（写真貼付、電子メールアドレスを明記）
- (2) 研究業績リスト（著書、査読つき原著論文（インパクトファクター、被引用数、Q値を明記）、国際学会での発表、特許、総説、その他に分類して記述すること）（注）トムソンロイターによる2021年のImpact factor, 2021年のRank (Q1-Q4, 研究分野)を各論文に明記のこと。応募者には二重下線、corresponding authorには氏名の右肩に*印を付すこと。
- (3) 主要な論文の別刷り5編（コピー可）
- (4) 科学研究費補助金の獲得状況（代表・分担を明記し、金額を記載）
- (5) 共同研究、受託研究などの外部資金獲得状況（代表・分担を明記し、金額を記載）
- (6) これまでの研究および教育活動の概要（A4用紙2ページ）
- (7) 教育と研究に対する抱負（A4用紙2ページ）
- (8) 推薦書（2通）もしくは応募者についてご意見をいただける方（2名）の氏名とその連絡先

応募締切：令和5年6月30日（金）必着

封筒に「応募書類在中」と朱書し、書留等の配達記録が確認できる方法にて送付のこと。

上記提出書類の(1)から(7)については、CDR、USBメモリ、SDカード等に保存した電子ファイルでも送付のこと。

選考方法：選考会議において書類選考の上、面接を行う予定

書類送付先・問合せ先：

〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1

静岡大学大学院総合科学技術研究科工学専攻電子物質科学コース

古門 聡士

電話：053-478-1644

E-mail：kokado.satoshi(at)shizuoka.ac.jp (at)は@にご変更ください。

(付記)

- (1) 年俸制が適用されます。
- (2) 研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申出により考慮します。
- (3) 採用に当たっては、業績および人物評価において同等と認められた場合には、外国人、障がい者を優先します。
- (4) 工学部全学生向けの物理の講義と実験を担当する共通講座会議物理分野の一員として、現教員（藤間信久、岡部拓也、田村了、古門聡士）と共に講義と実験に若い感性で積極的に取り組める方を望みます。
- (5) 応募書類に含まれる個人情報を選考以外の目的で利用することはいたしません。応募書類は、採用決定後、当方にて廃棄し返却はいたしません。
- (6) 書類選考後、数名の応募者に対して面接による最終選考を行います。なお、面接のために要する旅費等は自己負担となります。選考結果については、採否に関わらず連絡します。
- (7) 本公募は男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定によるものです。